

学年	3 学年	実施期間	6 月 8 日 (月) ~ 6 月 1 2 日 (金)
----	------	------	-----------------------------

教科	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について
国語	現代文 B	小説『美神』	<ul style="list-style-type: none"> <li>小説を読んで、登場人物の性格や心理を的確に捉え、内容について深く理解している。</li> <li>作者や表現についての知識を身につけている。</li> </ul>	教科書『ぬくみ』を読んで、プリントの問いを復習しておくこと。	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲、書く力、読む力、知識理解)</li> <li>授業での観察・定期テストで評価する</li> </ul>
	古典 B				
	国語表現	小論文	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を用い、課題に対して自分なりの問題意識をもち、自分の考えを深めている。</li> <li>適切な表現で文章を書いている。</li> </ul>	今までの課題部分を復習しておくこと。	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出物で評価する。(関心・意欲・態度、書く能力)</li> <li>授業での観察・小テストで評価する。</li> </ul>
地理歴史	世界史研究	○環大西洋革命とパクス=ブリタニカ  振り返り学習 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「環大西洋革命」の全体像と後の世界に与えた影響を考察する。</li> <li>○この単元で習得した歴史的事項に関する出来事や人名などの知識を確実なものにする。</li> </ul>	○これまでの課題学習の成果を振り返り、「環大西洋革命」にかかわる諸地域相互の関係と影響について考察する。  ○すでに配布してある「まとめプリント」を利用して、歴史用語の知識を確実なものにする。  ◎G Suiteの家庭学習と振り返り学習で浮かんだ疑問点等を G Suite のストリーム上でみんなに発信する。  *詳細は、G Suiteの指示を参照する。	○レポートの内容・振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・学習の目標にある事項について、自ら問いを立て、諸資料を適切に活用してレポートを作成している。(思考・判断・表現)(資料活用)の技能) ・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解)
	日本史研究	幕府政治の転換 経済の発展 学芸の発展と元禄文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武断政治から文治政治への転換について、幕府の安定と秩序の確立の視点から理解する。</li> <li>・幕藩体制の安定がもたらしたものについて考える。</li> <li>・経済の発展、元禄文化が開いたこと、幕府の学問として発展する儒学など諸学問について理解する。</li> </ul>	プリント課題に取り組む。 ※課題のプリントはclassroomにあげるの 確認してください。 ※この内容はすでにワークで取り組んでいるので、復習としてプリントを使用してください。 ※課題は授業時に確認するものと、classroomで提出するものがあるので、コメントを確認して対応してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度)</li> <li>・学習の目標にある事項について、諸資料を適切に活用し考察している。(思考・判断・表現)(資料活用)の技能)</li> <li>・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解)(思考・判断・表現)</li> </ul>
	地理 B	世界の地形	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球的規模の大地形について理解する。</li> </ul>	教科書の P 3 0 ~ 3 1 を参考にプレートテクトニクス理論における、種類のプレートの境界の特徴を図解を含めて説明するレポートを作成する。	学習の目標にある事項内容について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解)(思考・判断・表現)
公民	政治経済	日本国憲法の基本的性格	民主政治における、政治参加の重要性と民主社会で生きる倫理についての自覚を深める。	教科書 P 2 5 の憲法改正への動きをレポート 1 枚にまとめ、2 枚目のレポートに憲法改正の賛否について自己の見解をまとめなさい。	レポートの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・思考・表現・資料活用)の技能・知識・理解)
	現代社会研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代国家と民主政治</li> <li>・日本国憲法の基本的性格</li> <li>・日本の政治機構と政治参加</li> </ul>	民主政治における個人と国家について考察し、政治参加の重要性と民主社会で生きる倫理についての自覚を深める。	社会契約説について学びましょう。Pdfファイルがあります(先週からの続きです)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的・主体的に課題にとりくんでいる。</li> <li>・社会契約説についての大枠が理解できている。</li> </ul>
	数学Ⅲ				
	数学応用研究				

数学	理系数学研究	I・A+II・B basic	○数学Bの応用問題の解き方をみにつける	リンク数学演習I・A+II・B P106～P1115の間を解く。	課題内容について ・問題を解く際に必要な数式が書かれているか(技能) ・要点が抑えた解答ができているか。(知識・理解) ・分かりやすく丁寧に書かれているか(関心・意欲・態度)
理科	生物	刺激への反応 動物の行動	動物の行動について、神経系における情報の流れと関連づけながら理解する。	①教科書P252～255を参照し、Google classroomに載せたPDFファイルの課題プリントに取り組むこと。 プリンターのある人は課題を印刷し解答を記入すること。ない人はノートまたはルーズリーフ(A4サイズ)に解答を記入し提出する。 ②今までの未提出課題も同時に提出すること。 *クラス・出席番号・氏名を忘れず、左上ホチキス留めして提出すること。	プリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解)
	生物研究	代謝	代謝におけるATPの役割、呼吸や光合成においては各過程の反応を学習し、理解する。	問題集「リードα生物」P42～45の問題に取り組む、ノートまたはルーズリーフに解答を記入して提出すること。	プリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解)
	物理研究	気体分子の運動、熱	熱力学および気体分子運動論に関する基礎的知識を身に付け、活用する。	初回授業から内容を進めていくので、物理基礎の熱力学分野や、教科書「物理」P96～について確認しておく。 前回までの課題が終わっていない人はHPにアップした課題ほか、今までの課題に取り組む。	プリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解)
	化学研究	○化学平衡 ・可逆反応と化学平衡 ・化学平衡の移動 ・電離平衡	○可逆反応と化学平衡についてその関係を理解し、平衡の移動とその原理および条件変化に伴う移動についても理解する。	○化学の教科書P112～117を読み、教科書「P118のトレーニング」をノートまたはレポート用紙(ルーズリーフ)に解答する。(5月最終週分) ○これまでの課題が終わった者は、授業初回は教科書P92～101の「化学反応の速さ」等からスタートするので確認しておく。(Google classroomでも補足します)	○前週までの評価基準をもとにプリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解)
保健体育	体育				
芸術	音楽総合	各パートのリズムを理解してジャズに親しもう	・楽譜を読む力を養う。 ・ジャズの特徴(リズム)を理解して、たたくことができる。	教科書(MOUSA I p.90)を見ながら以下のパートのリズムをたたく練習を行う。 ①ベース ②ピアノの右手 ③ピアノの左手 *練習の注意点:練習は、日中の常識的な時間に家庭や近隣の迷惑にならない音量で行うこと。 詳細は、ClassRoomに載せています。まだ見ていない人は確認してください。	・楽曲に関心を持ち、意欲的に練習に取り組んでいる。(関心意欲態度) ・楽曲の特徴を捉え、自分の解釈を加えながら表演意図をもって演奏している。(音楽表現の創意工夫) →初回の授業で確認します。
	美術総合				
	コミュニケーション 英語Ⅲ				
	英語表現Ⅱ				

外国語	英語会話	分野別 10min. (プリント) 第1回から第3回	日常生活の身近な話題について、英語を聞いて、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解することができる。	分野別 10min. の第1回から第3回までをCDを聴いて解答を書き、6月15日までに提出すること。プリントを担当の先生から受け取ること。氏名等を記入して提出すること。	課題内容について ・CDの音声を正確に聴き取れているか(技能) ・正確なスペルで解答が書けているか。(知識・理解) ・分かりやすく丁寧に書かれているか(関心・意欲・態度)
	英文読解	Section4	○問題解答を中心に、英文の内容把握に積極的に取り組み、学んだ知識を活かしつつ体系的に英文を理解する。 ○テーマに関する内容や知識に自ら興味を持って理解を深める。 ○時制に注目し、英文の流れをつかむ。	授業が6/19(金)までありませんので、今までと同じ要領で、Section4の課題を進めて、6/15(月)に提出してください。G-suite上の解答例(後日掲載)で答え合わせも行ってください。その他、連絡も随時行いますので、G-suiteの確認もしてください。	○レポートの内容・振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・課題に熱心に取り組み、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・英文の概要を把握できる。(理解) ・テーマに関心を持ち、言語や文化等についての理解を深めようとする。(知識・理解)
	英語語法理解				
家庭	子供の発達と保育				
情報	社会と情報			新しい課題はありません。	
総合的な探究の時間					